



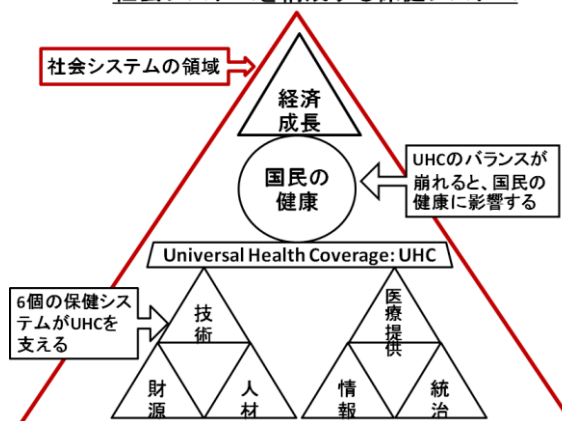
シーズ名 持続可能な開発と国際保健

氏名・所属 等 伊達 卓二 保健医療経営学科 教授

<概要>

世界保健機関（WHO）によると、医療サービスは「Technology : 技術」を含む 6個ブロックの保健システムで構成されており、その強化が重要だと述べている。さらに、社会システムを安定させるため、全ての政府は基礎的医療サービスを、誰もが必要な時に負担可能な費用で受けられる「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）」の重要性を挙げている（右図参照）。

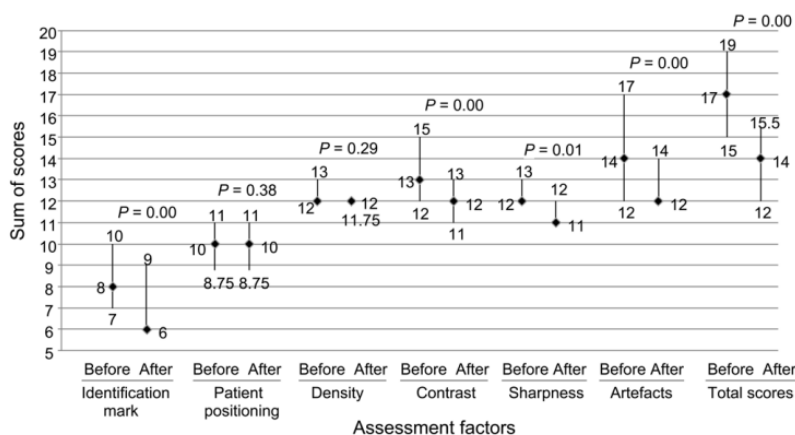
社会システムを構成する保健システム



<アピールポイント>

2014年の「健康医療戦略推進法」成立により、健康・医療戦略推進本部が「平和と健康のための基本方針」を策定した。このなかで政府は、開発途上国の保健システム強化のため、より多くの住民が基本的保健サービスを負担可能な費用で受けることができるよう、国際機関と連携して支援するとしており、政府開発援助（ODA）だけでなく、民間事業としての日本からの高度医療の輸出も視野に入れたものである。

右のグラフは、フィリピンで実施した胸部X線写真の画質に影響する因子を分析した結果である。詳細は省くが、胸部X線写真の重要な点を絞って診療放射線技師に対して研修を実施することで画質改善の効果があることが確認された。



開発途上国の保健システムの課題を抽出することで、より質の高い医療サービス提供に貢献できるのではないかと考えている。

上図引用：A. Ohkado, T. Date. et al. (2012). [http://dx.doi.org/10.5588/ijtld.11.0436]

<利用・用途・応用分野>

開発途上国での持続可能な保健医療制度構築にとって重要な「保健システム」や「UHC」に関する情報を収集・分析することにより、結果として、日本政府のODAの戦略策定だけでなく「健康医療戦略推進法」にも資するのではないかと考えている。

<関連するURL>

- WHO (2000), “World Health Report 2000”, Switzerland. [http://www.who.int/whr/2000/en/whr00_en.pdf?ua=1]
- WHO (2010). “Medical Devices: Managing the mismatch, An outcome of the P MD project”. p25-26. [http://whqlibdoc.who.int/publications/2010/9789241564045_eng.pdf]
- WHO (2013), “World Health Report 2013”. [http://www.who.int/whr/2013/report/en/]
- 日本政策投資銀行(2013). 「シリコンバレーにみる医療機器開発エコシステムと日本への示唆」. No. 195-1. [http://www.dbj.jp/pdf/investigate/etc/pdf/book1309_01.pdf]
- 池上直己編著(2014)「包括的で持続的な発展のためのユニバーサル・ヘルス・カバレッジ」. 公益財団法人日本国際交流センター [http://www.jcie.or.jp/japan/csc/ghhs/uhc/]
- 健康医療戦略推進本部(2015). 「平和と健康のための基本方針」. [http://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ghp/page22_002274.html]

キーワード

国際保健、UHC、医療機器、感染症対策